

令和4年度

ものづくり人材育成研修



オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発 ＜ Python編 ＞

画像処理／信号処理設計の新たな品質及び製品の創造をめざし、静止画や動画の画像処理や画像認識をフリーのプログラム言語Pythonとオープンソースのライブラリ（OpenCV）を用いた実習により学びます。

【日 程】

7月26日(火)～7月27日(水)【2日間】

9：30～16：30

【会 場】

中国職業能力開発大学校

(倉敷市玉島長尾1242-1)

【受講料】

6,600円 (税込)

【定 員】

10名 (先着順)

◆受講対象者◆

県内の製造関連等企業において、
画像処理・認識技術関連の業務
(活用を含む)にこれから従事す
る、または従事している方。



— 講 師 —

まつもと かずしげ

松本 和重 氏

(中国職業能力開発大学校 電子情報技術科
能開准教授)

—カリキュラム—

1. コース概要及び留意事項

2. Python基本文法とモジュールの活用

Pythonプログラム開発環境、Python基本文法、
画像処理に向けて知っておきたいプログラミングのテクニック

3. 静止画・動画の読み書き、画像処理

静止画の読み書き、動画の読み書き、さまざまな画像処理
課題実習(画像処理、フィルタリング、2値化処理)

4. 色や形の認識

色の認識、形の認識、物体検出(顔認識)、物体検出(マーカー検出)

5. 画像処理・認識応用課題

6. まとめ

《研修申込書》 FAX:086-286-9662

(E-mail : seminar@optic.or.jp)

| | | | | | |
|-----------------|---|---------|--|----------|--|
| (フリガナ) 受講者氏名 | | 年代 | | 勤続 年数 | |
| 企業名 | | 研修窓口担当者 | | | |
| 代表者 役職・氏名 | | 部署 | | | |
| 所在地 | 〒 | TEL | | | |
| 業種 | | FAX | | | |
| | | E-mail | | | |

HPからもお申込みいただけます。

https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/2624

(注意事項等)

- ・定員は10名です。(先着順。申込多数の場合には、各社1名とさせていただきます。)
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる場合もあります。あらかじめご了承ください。
- ・申込書に記入された情報につきましては、本研修の管理に使用する他、メールマガジンの配信等に利用させていただく場合があります。
- ・研修に何も連絡なく欠席された場合、今後のお申し込みをお断りする場合があります。

◆お問い合わせ先◆



公益財団法人

岡山県産業振興財団

総務部 総務企画課 担当: 神子戸(ミコト)・横山

TEL:086-286-9661 E-mail:seminar@optic.or.jp